

「お礼の言葉」

この度は、このような賞をいただき、ありがとうございます。

僕はこの中学校で生活した約三年間で、たくさんの経験を積むことができました。

二年生の三学期から、学習委員長として、生徒会執行部に入り、活動しました。特に印象に残っているのは、自分たちで主催と運営を行った地域クリーンプロジェクトです。活動当日までの約二か月間、何回か地域の方と直接打ち合わせを行い、より良い活動になるように、地域の方の意見を取り入れたり、自分もより良い意見はないか考えました。活動を行う中で自分には何ができるのかを考え、周りに自分の考えを発信できるようになりました。また、この活動が成功したことで自分たちが計画したことが実現したことへの達成感も味わえました。

部活動でも多くのことを学びました。僕は卓球部に所属していました。同級生のほとんどは、初心者でしたが、お互いが、もっとうまくなりたいという気持ちを持ち、切磋琢磨して、練習しました。二年生になると、部長になり、部を引っ張る立場になりました。自分のことだけではなく、下級生にも気を配るなどの難しさがありました。そんな、困っていた時に力になってくれたのは、同級生の皆でした。アドバイスをしてくれたり、自分のしようとしていることを手伝ってくれました。本当に心強かったです。とても嬉しかったし、自分自身ももっと成長しようと思いました。最終的には、部の目標である中国大会出場を達成することはできなかったけど、団体戦では県で三位になることができました。

この二つの経験から、挑戦することや、周りの人を頼ることの大切さを実感しました。この先、社会で多くの人と関わる生活が続きますが、この二つを忘れないよう、意識していきたいと思います。

中学校生活で成長できたのは自分が挑戦したからだと思います。挑戦をしてよかったと思います。また、僕が挑戦できたのは、成長の機会を与えてくださった先生や、悩んでいるときに背中を押してくれた友人がいてくれたからです。だからこそ感謝を忘れず、周りにも自分にも気を配れるようになりたいです。

本日は本当にありがとうございました。

河北中学校 岡本優輝